

4 . 徳島県における ビオトープの現況

- 4-1 ビオトープタイプと代表種
- 4-2 ビオトープの保全、復元、創出に向けた取り組み

4-1 ビオトープタイプと代表種

今後、県内でビオトープの保全、復元、創出を推進していくためには、現状のビオトープの把握や、目標とするビオトープ、目標種の設定が容易であることが望まれます。

そこで、本プランでは、一般県民が感覚的に理解できることに留意しつつ、植生や景観、土地利用などをもとに、ビオトープをタイプ区分し、さらに各ビオトープタイプ用語^{注1)}を代表する種(代表種)を選定しました。ここで選定された代表種は、ビオトープの保全、復元、創出においては、目標種を設定する際の資料となります^{注1)}。

代表種は、希少種、指標種、上位種、普及種に区分して選定しました。これは、「ある特徴を持つ種は、その種の保全を追求することによって、地域の生物多様性の保全そのものに貢献するところが大きい(Noss,1990)」(出典：保全生態学入門－遺伝子から景観まで、鷲谷いづみ・矢原徹一、1996)とする考えに基づいています^{注2)}。

希少種：生息・生育場所の減少・劣化などにより、絶滅の危険が高まっている種。減少が著しく分布域の縮小が明らかな種。レッドデータブック掲載種などが該当する。

指標種：同様の生息・生育場所や環境条件を必要とする種群を代表する種。

上位種：生息場所の面積要求の大きい種。その種の生存を保障することでおのずから多数の種の生存が確保される種で、生態系ピラミッド用語^{注1)}の上位に位置する高次消費者が該当する。

普及種：姿や声が美しいなどの魅力的な存在で、その種の生息・生育によって様々なアピールが可能となる種。

次に、本計画におけるビオトープタイプと代表種を示します。なお、海域については、陸域に連続する浅海を対象とします。

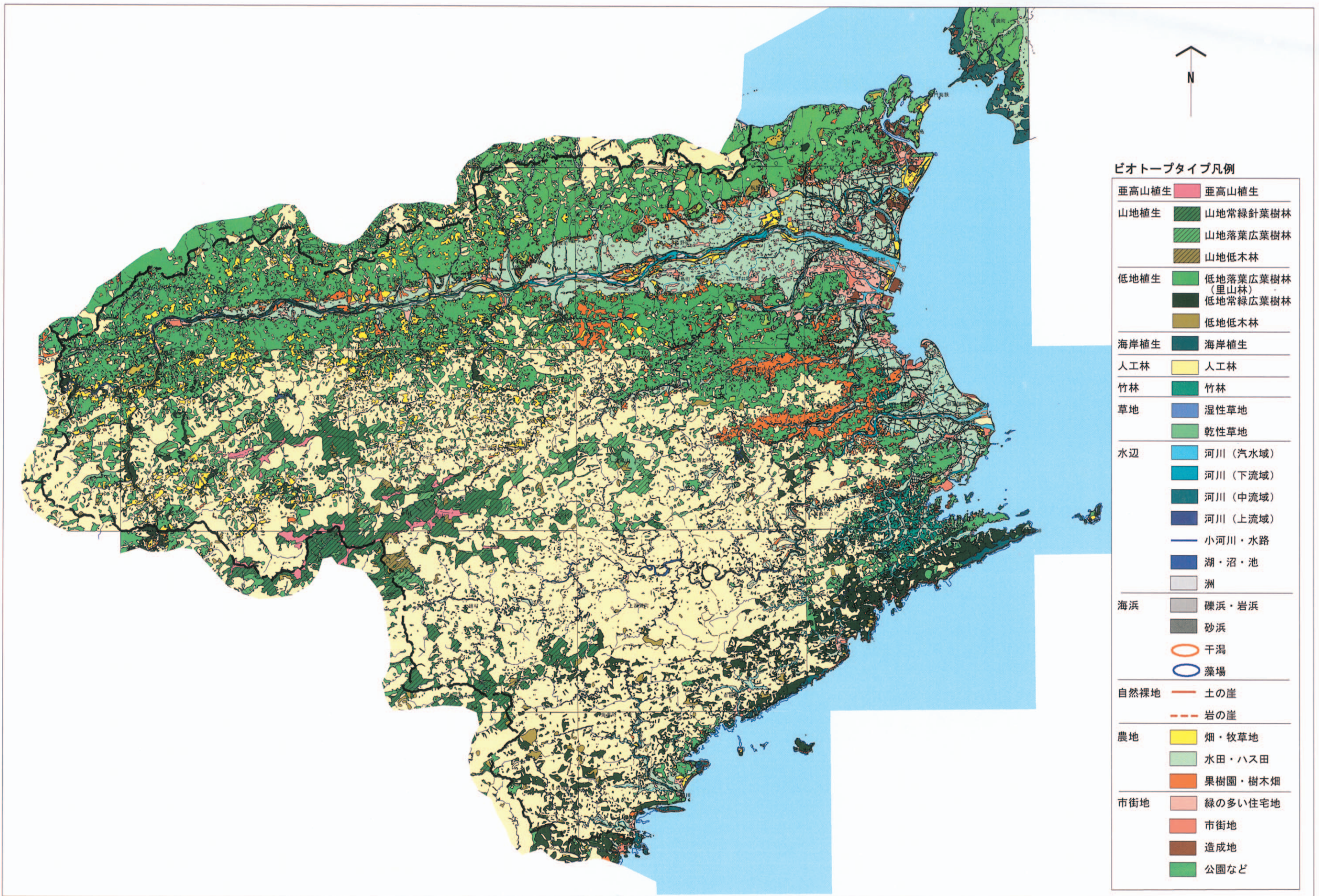
注1) ここで示した代表種は、目標種を設定するための資料であり、具体的計画や事業では、対象地域の生物調査を行う必要があります。

注2) 出典では、これらの種を、①生態的指標種、②キーストーン種、③アンブレラ種、④象徴種、⑤危急種としています。しかし、これらの呼称は一般の方がなじみにくいと考え、本書では、①生態的指標種を指標種に、③アンブレラ種を上位種に、④象徴種を普及種に、⑤危急種を希少種に、呼称を変えています。なお、②キーストーン種は科学的な知見の不足から、選定が困難であると考えられたため、代表種の区分には加えていません。

■ビオトープタイプ区分

景観タイプ	ビオトープタイプ	植生等※
亜高山植生 1,700m以上	亜高山植生	シコクシラベ群集 コメツガ群落 コメツツジ群落 ササ群落 ダケカンバ群落
山地植生 1,000m～1,700m	山地常緑針葉樹林	スズタケブナ群団（スギツガ群落） ウラジロモミ群落 アスナロ群落 ツガーハイノキ群集（ツガ群落）
	山地落葉広葉樹林	スズタケブナ群団 ミヤマクマワラビーシオジ群集 クリーミズナラ群落 アカシデーイヌシデ群落
	山地低木林	ニシキウツギーノリウツギ群落 タラノキークマイチコ群落
低地植生 1,000m未満	低地落葉広葉樹林 （里山林）	アカマツ群落 クロマツ群落 イワシデ群落 コナラ群落
	低地常緑広葉樹林	サカキークラジロガシ群集（アカガシ群落） サカキークロジイ群集（クロジイ群集） ホルトノキ群集 スダジイ群落 シイ・カシ萌芽林 シラカシ群集
	低地低木林	河辺ヤナギ低木群落（キシツツジ群落） 伐採群落（ヌルデ群落）
海岸植生	海岸植生	クロマツ植林 ハマツナーハマサジ群落 砂丘植生（コウボウムギ群落） ウバメガシ群落
人工林	人工林	スギ・ヒノキ植林（スギ植林） カラマツ植林
竹林	竹林	モウソウチク林
草地	湿性草地	ヨシクラス（ヨシ群落） ツルヨシ群集
	乾性草地	ススキ群団（ススキ群落） ススキ群団（チガヤ群落） 伐採跡地 路傍雑草群落（オオアレチノギクーヨモギ群落）
水辺	河川（汽水域）	開放水域
	河川（下流域）	〃
	河川（中流域）	〃
	河川（上流域）	〃
	小河川・水路	〃
	湖・沼・池	〃
	洲	自然裸地
海浜	礫浜・岩浜	—
	砂浜	自然裸地
	干潟	—
	藻場	—
自然裸地	土の崖	—
	岩の崖	—
農地	畑・牧草地	畑地雑草群落 牧草地
	水田・ハス田	水田雑草群落
	果樹園・樹木畑	常緑果樹園 落葉果樹園 桑畑 茶畑 苗圃
市街地	緑の多い住宅地	緑の多い住宅地
	市街地	市街地 工場地帯
	造成地	造成地
	公園など	牧草地（ゴルフ場を含む）

※植生等の区分は、自然環境保全基礎調査の植生調査（環境省）による。



ビオトープタイプ凡例

亜高山植生	亜高山植生
山地植生	山地常緑針葉樹林
	山地落葉広葉樹林
	山地低木林
低地植生	低地落葉広葉樹林 (里山林)
	低地常緑広葉樹林
	低地低木林
海岸植生	海岸植生
人工林	人工林
竹林	竹林
草地	湿性草地
	乾性草地
水辺	河川(汽水域)
	河川(下流域)
	河川(中流域)
	河川(上流域)
	小河川・水路
	湖・沼・池
	洲
海浜	礫浜・岩浜
	砂浜
	干潟
	藻場
自然裸地	土の崖
	岩の崖
農地	畑・牧草地
	水田・ハス田
	果樹園・樹木畑
市街地	緑の多い住宅地
	市街地
	造成地
	公園など

とくしまビオトープ・プラン ビオトープタイプ現況図

本図の作成にあたっては、環境省自然保護局生物多様性センター発行の自然環境GIS第二版を使用した。

1:35000

ビオトープタイプと代表種

景観タイプ	代表種			普及種
	希少種	指標種	上位種	
垂高山植生 (1,700m以上)	クマタカ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) イヌワシ採餌(鳥類・EN・I類・潜在種) カヤクグリ繁殖(鳥類・準絶) コマドリ繁殖(鳥類・準絶) ルリヒタキ繁殖(鳥類・準絶) メボソムシクイ(鳥類・準絶) ホシガラス繁殖・越冬(鳥類・I類・潜在種)	クマタカ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) イヌワシ採餌(鳥類・EN・I類・潜在種) ピンズイ繁殖(鳥類) カヤクグリ繁殖(鳥類・準絶) ルリヒタキ繁殖(鳥類・準絶) メボソムシクイ(鳥類・準絶) ホオアカ繁殖(鳥類) ホシガラス繁殖・越冬(鳥類・I類・潜在種)	クマタカ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) イヌワシ採餌(鳥類・EN・I類・潜在種) コマドリ繁殖(鳥類・準絶)	ニホンカモシカ(哺乳類) コマドリ繁殖(鳥類・準絶)
山地植生 (1,000m~1,700m)	ツキノワグマ(哺乳類・Lp・I類) クマタカ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) イヌワシ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) キバシシリ繁殖・越冬(鳥類・II類) フチサンショウウオ産卵(両生類・II類) オオダイハガラサンショウウオ産卵(両生類・準絶) ハコネサンショウウオ産卵(両生類・II類)	ツキノワグマ(哺乳類・Lp・I類) ニホンカモシカ(哺乳類) クマタカ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) イヌワシ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) コノハズク繁殖(鳥類・II類) ヒガラ繁殖・越冬(鳥類) キバシシリ繁殖・越冬(鳥類・II類) フチサンショウウオ産卵(両生類・II類) オオダイハガラサンショウウオ産卵(両生類・準絶) ハコネサンショウウオ産卵(両生類・II類)	ツキノワグマ(哺乳類) クマタカ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) イヌワシ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) コノハズク繁殖(鳥類・II類)	ニホンカモシカ(哺乳類)
山地落葉広葉樹林	ウサギコウモリ(哺乳類・準絶) コテングコウモリ(哺乳類・準絶) ヤマネ(哺乳類・NT) ツキノワグマ(哺乳類・Lp・I類) キツネ(哺乳類・準絶) ミソゴイ繁殖(鳥類・NT・準絶) クマタカ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) イヌワシ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) フクロウソウ繁殖(鳥類・VU・I類) サンショウクイ繁殖(鳥類・VU・I類) キバシシリ繁殖・越冬(鳥類・II類) タカチホヘビ(爬虫類・準絶) ジムグリ(爬虫類・準絶) フチサンショウウオ産卵(両生類・II類) オオダイハガラサンショウウオ産卵(両生類・準絶) ハコネサンショウウオ産卵(両生類・II類) オオチャイロハナムグリ(昆虫類・NT・準絶) ヒサゴチビゴミムシ(昆虫類・I類) ツノクワヤムシ(昆虫類・準絶) ベニモンカラスジミ(昆虫類・NT・準絶) ミヤマカラスジミ(昆虫類・準絶) カラスジミ(昆虫類・II類) オナガジミ(昆虫類・留意) ウラクロジミ(昆虫類・留意)	ヤマコウモリ(哺乳類) ウサギコウモリ(哺乳類・準絶) コテングコウモリ(哺乳類・準絶) ニホンリス(哺乳類) ホンドモモンガ(哺乳類) ムササビ(哺乳類) ツキノワグマ(哺乳類・Lp・I類) キツネ(哺乳類・準絶) ニホンカモシカ(哺乳類) ミソゴイ繁殖(鳥類・NT・準絶) クマタカ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) イヌワシ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) コノハズク繁殖(鳥類・II類) フツポウソウ繁殖(鳥類・VU・I類) アオゲラ繁殖・越冬(鳥類) サンショウクイ繁殖(鳥類) キビタキ繁殖(鳥類) タカチホヘビ(爬虫類・準絶) ジムグリ(爬虫類・準絶) マムシ(爬虫類) フチサンショウウオ産卵(両生類・II類) オオダイハガラサンショウウオ産卵(両生類・準絶) ハコネサンショウウオ産卵(両生類・II類)	ツキノワグマ(哺乳類・Lp・I類) テン(哺乳類) アナグマ(哺乳類) キツネ(哺乳類・準絶) クマタカ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) イヌワシ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類・潜在種) ハイタカ越冬(鳥類・NT・準絶) コノハズク繁殖(鳥類・II類)	ニホンリス(哺乳類) キツネ(哺乳類・準絶) ニホンカモシカ(哺乳類) ニホンカモシカ(哺乳類)

ビオトープタイプと代表種

景観タイプ	代表種			
	希少種	指標種	上位種	普及種
山地植生 (1,000m~1,700m)	ヒサマツミドリシジミ(昆虫類・準絶)	ツルギツヤムハネカクシ(昆虫類) オオチャイロハナグリ(昆虫類・NT・準絶) ヒサゴチビゴミムシ(昆虫類・I類) ツノクロツヤムシ(昆虫類・準絶) ヘニモンカラスシジミ(昆虫類・NT・準絶) ミヤマカラスシジミ(昆虫類・準絶) カラスシジミ(昆虫類・II類) オナガシジミ(昆虫類・留意) ウラクシシジミ(昆虫類・留意) ヒサマツミドリシジミ(昆虫類・準絶) エゾミドリシジミ(昆虫類) フジミドリシジミ(昆虫類)		
山地低木林	キツネ(哺乳類・準絶) クマタカ採餌(鳥類・EN・I類) イヌワシ採餌(鳥類・EN・I類) オオチャバネセセリ(昆虫類・草地・林縁・II類) チャマダラセセリ(昆虫類・草地・OR+EN・I類)	ノウサギ(哺乳類) ニホンカモシカ(哺乳類) クマタカ採餌(鳥類・EN・I類) イヌワシ採餌(鳥類・EN・I類) オウウラギンスジヒョウモン(昆虫類・草地・II類) オオチャバネセセリ(昆虫類・草地・林縁・II類)	キツネ(哺乳類・準絶) ニホンカモシカ(哺乳類) ウグイス繁殖・越冬(鳥類)	
低地植生 (1,000m未満)	キツネ(哺乳類・準絶) ミゾゴイ繁殖(鳥類・NT・準絶) クマタカ繁殖・越冬(鳥類・EN・I類) ハイタカ越冬(鳥類・NT・準絶) ブッポウソウ繁殖(鳥類・VU・I類) サンショウクイ繁殖(鳥類・VU) タカチホヘビ(爬虫類・準絶) ジムグリ(爬虫類・準絶) オオムラサキ(昆虫類・NT・留意)	ニホンリス(哺乳類) ミゾゴイ繁殖(鳥類・NT・準絶) サンバ繁殖(鳥類) アオバズク繁殖(鳥類・準絶) フクロウ繁殖・越冬(鳥類) ブッポウソウ繁殖(鳥類・VU・I類) アオゲラ繁殖・越冬(鳥類) サンショウクイ繁殖(鳥類・VU・I類) キビタキ繁殖(鳥類) タカチホヘビ(爬虫類・準絶) ジムグリ(爬虫類・準絶) コムラサキ(昆虫類) オオムラサキ(昆虫類・NT・留意) オオドリシジミ(昆虫類) ミドリシジミ(昆虫類) ウラミスシジミ(昆虫類) メスグロヒョウモン(昆虫類・林縁)	キツネ(哺乳類・準絶) タヌキ(哺乳類) アナグマ(哺乳類) ツミ繁殖・越冬(鳥類) ハイタカ越冬(鳥類・NT・準絶) アオバズク繁殖(鳥類・準絶) フクロウ繁殖・越冬(鳥類)	ニホンリス(哺乳類) キツネ(哺乳類・準絶) タヌキ(哺乳類) アオバズク繁殖・越冬(鳥類) シラサギ類・アオサギ繁殖(鳥類) オオムラサキ(昆虫類・NT・留意) カブトムシ(昆虫類) クマゼミ(昆虫類)
低地常緑広葉樹林	キツネ(哺乳類・準絶) ミゾゴイ繁殖(鳥類・NT・準絶) ハイタカ越冬(鳥類・NT・準絶) サンバ繁殖(鳥類) ヤイロチヨウ繁殖(鳥類・EN・I類)	キツネ(哺乳類・準絶) タヌキ(哺乳類) アナグマ(哺乳類) ハイタカ越冬(鳥類・NT・準絶) ツミ繁殖・越冬(鳥類)	キツネ(哺乳類・準絶) タヌキ(哺乳類) アナグマ(哺乳類) ハイタカ越冬(鳥類・NT・準絶) ツミ繁殖・越冬(鳥類)	キツネ(哺乳類・準絶) タヌキ(哺乳類) シラサギ類・アオサギ繁殖(鳥類) フクロウ繁殖・越冬(鳥類) ヤマカモラ繁殖・越冬(鳥類)

	サンショウクイ繁殖(鳥類・VU・I類) タカチホヘビ(爬虫類・準絶) ジムグリ(爬虫類・準絶) ルーミスジジミ(昆虫類・VU・II類)	サンショウクイ繁殖(鳥類・VU・I類) サンコウチヨウ繁殖(鳥類) タカチホヘビ(爬虫類・準絶) ジムグリ(爬虫類・準絶) アオスジアゲハ(昆虫類) ルーミスジジミ(昆虫類・VU・II類) ムラサキジジミ(昆虫類)	サンバ繁殖(鳥類) アオバスク繁殖(鳥類・準絶) アクロウ繁殖・越冬(鳥類)	クマゼミ(昆虫類) アオスジアゲハ(昆虫類)
人工林	低地低木林	キツネ(哺乳類・準絶) オオチャバネセセリ(昆虫類・草地林縁・II類)	キツネ(哺乳類・準絶) タヌキ(哺乳類) モス繁殖・越冬(鳥類)	キツネ(哺乳類・準絶) タヌキ(哺乳類) モス繁殖・越冬(鳥類)
人工林	※混交林化を想定して潜在種を加えた	二ホンリス(哺乳類) ノウサギ(哺乳類) ヤイロチヨウ繁殖(鳥類・EN・I類・潜在種) キビタキ(鳥類・潜在種) サンコウチヨウ繁殖(鳥類)	二ホンリス(哺乳類) ノウサギ(哺乳類)	二ホンリス(哺乳類) ノウサギ(哺乳類)
竹林	竹林	チユウサギ繁殖(鳥類・NT・準絶)	シラサギ類(鳥類)	シラサギ類(鳥類)
草地	湿性草地	サンカノゴイ越冬(鳥類・EN・I類) ヨシゴイ繁殖(鳥類・準絶) チュウヒ越冬(鳥類・VU・II類) コウノトリ繁殖・越冬(鳥類・CR・潜在種) ナベヅル越冬(鳥類・VU・II類) マナヅル越冬(鳥類・VU・潜在種) クイナ越冬(鳥類・準絶) モートンイトトンボ(昆虫類・I類) アオヤンマ(昆虫類・II類) ハッチョウトンボ(昆虫類・準絶)	カヤネズミ(哺乳類) サンカノゴイ越冬(鳥類・EN・I類) ヨシゴイ繁殖(鳥類・準絶) コウノトリ繁殖・越冬(鳥類・CR・潜在種) ナベヅル越冬(鳥類・VU・II類) マナヅル越冬(鳥類・VU・潜在種) クイナ越冬(鳥類・準絶) ヒクイナ繁殖・越冬(鳥類) オオヨシキリ繁殖(鳥類) オオジュリン越冬(鳥類) モートンイトトンボ(昆虫類・I類) キイトンボ(昆虫類) エゾトンボ(昆虫類) アオヤンマ(昆虫類・II類) ヒメアカネ(昆虫類) ハッチョウトンボ(昆虫類・準絶)	コウノトリ繁殖・越冬(鳥類・CR・潜在種) オオヨシキリ繁殖(鳥類) シオヤトンボ(昆虫類)
	乾性草地 (河川敷の草地を含む)	キツネ(哺乳類・準絶) オオタカ越冬(鳥類・VU・II類) ウスラ越冬(鳥類・DD・II類) ウチヤマセンニュウ繁殖(鳥類・VU・II類・鳥類) オオウラギンヒヨウモン(昆虫類・CR+EN・I類) オオウラギンシジミヒヨウモン(昆虫類・II類) タイワンツバメシジミ(昆虫類・CR+EN・I類) ギンイチモンジセセリ(昆虫類・NT) キンイチモンジセセリ(昆虫類・NT) チャマダラセセリ(昆虫類・CR+EN・I類)	キツネ(哺乳類・準絶) ノスリ越冬(鳥類) オオタカ越冬(鳥類・VU・II類) チョウゲンボウ採餌(鳥類)	キツネ(哺乳類・準絶) マツムシ(昆虫類)

ビオトープタイプと代表種

景観タイプ	ビオトープタイプ	希少種	指標種	代表種	上位種	普及種
水辺	河川 (汽水域)	ミサゴ採餌(鳥類・NT・II類) オオウナギ(魚類・I類) サツキマス(アマガコ降海型)(魚類・留意) シラウオ(魚類・II類) アカメ(魚類・NT・準絶) シロウオ(魚類・NT・I類) タヒラクチ(魚類・EN・I類) エドハゼ(魚類・EN・I類) チクゼンハゼ(魚類・EN・I類) ゴマハゼ(魚類・II類) イドミミズハゼ(魚類・DD・準絶) タネハゼ(魚類・準絶)	カンムリカイイツブリ(越冬)(鳥類・準絶) ガンテンイシヨウジ(魚類・留意) コノシロ(魚類) スズキ(魚類) アオギス(魚類・I類) コトヒキ(魚類) シマイサキ(魚類) クロダイ(魚類) キチヌ(魚類) ボラ(魚類) セスジボラ(魚類) ギンガメアジ(魚類) ロウニンアジ(魚類) ミミズハゼ(魚類) トビハゼ(魚類) ヒモハゼ(魚類) カワアナゴ(魚類・準絶) サツキハゼ(魚類) ベニツケサツキハゼ(魚類) マサゴハゼ(魚類) スミウキゴリ(魚類・留意) ニクハゼ(魚類・留意) ピリンゴ(魚類) アシシロハゼ(魚類・留意) ヒナハゼ(魚類・留意) キララハゼ属(スジハゼ類)(魚類・留意) ウロハゼ(魚類) ヒメハゼ(魚類) アベハゼ(魚類) チチブ(魚類) シモフリシマハゼ(魚類・留意) アシハラガニ(甲殻類)	ミサゴ採餌(鳥類・NT・II類) ダイサギ採餌(鳥類・II類) コサギ採餌(鳥類) アオサギ採餌(鳥類) オオウナギ(魚類・I類) サツキマス(アマガコ降海型)(魚類・留意) アカメ(魚類・準絶)	シラサギ類採餌(鳥類) コトヒキ(魚類) ボラ(魚類) セスジボラ(魚類) トビハゼ(魚類・II類) マハゼ(魚類) ヤマトシジミ(二枚貝類)	
		ミサゴ採餌(鳥類・NT・II類) オオタカ(越冬)(鳥類・VU・II類) スッポン(爬虫類・DD・II類) オオウナギ(魚類・I類) サツキマス(アマガコ降海型)(魚類・留意) カヅカ小卵回遊型(魚類・I類) アユカケ(カマキリ)(魚類・準絶) キイロヤマトンボ(昆虫類・VU・II類)	カイツブリ(繁殖・越冬)(鳥類) カワセミ(繁殖・越冬)(鳥類) コイ(魚類) ギンフナ(魚類) ヤリタナゴ(魚類・留意) カワムツA型(魚類・留意) モツゴ(魚類) タモロコ(魚類) コウライニゴイ(魚類)	ダイサギ採餌(鳥類) コサギ採餌(鳥類) アオサギ採餌(鳥類) ミサゴ採餌(鳥類・NT・II類) オオタカ(越冬)(鳥類・VU・II類) ノスリ(越冬)(鳥類) カワセミ(繁殖・越冬)(鳥類) オオウナギ(魚類・I類) サツキマス(アマガコ降海型)(魚類・留意)	カワセミ(繁殖・越冬)(鳥類) シラサギ類採餌(鳥類) スッポン(爬虫類・DD・II類) コイ(魚類) ギンフナ(魚類) ヤリタナゴ(魚類・留意) ドジョウ(魚類・II類) ナマス(魚類) メダカ(魚類・VU・II類)	

河川 (中流域)	<p>オオタカ越冬(鳥類・VU・II類) スッポン(爬虫類・DD・II類) アユカケ(カマキリ)(魚類・準絶) オヤニラミ(魚類・NT・I類) キイロヤマトンボ(昆虫類・VU・II類)</p>	<p>ドジョウ(魚類・II類) スシマドジョウ(魚類・準絶) ナマズ(魚類) メダカ(魚類・VU・II類) カワアナゴ(魚類・準絶) ウキゴリ(魚類・準絶) スミウキゴリ(魚類・留意) コクラクハゼ(魚類・留意) トウヨシノボリ(魚類・留意) ヌマチチブ(魚類) ミヤマサナエ(昆虫類) キイロヤマトンボ(昆虫類・VU・II類)</p>	<p>アユカケ(カマキリ)(魚類・準絶)</p>	<p>テナガエビ(甲殻類) マジミ(二枚貝類)</p>
河川 (上流域)	<p>オオタカ越冬(鳥類・VU・II類) スッポン(爬虫類・DD・II類) アユカケ(カマキリ)(魚類・準絶) オヤニラミ(魚類・NT・I類) キイロヤマトンボ(昆虫類・VU・II類)</p>	<p>ササゴイ採餌(鳥類) ダイサギ採餌(鳥類) コサギ採餌(鳥類) アオサギ採餌(鳥類) オオタカ越冬(鳥類・VU・II類) ノスリ越冬(鳥類) カワセミ繁殖・越冬(鳥類) アユカケ(カマキリ)(魚類・準絶)</p>	<p>ヤマセミ繁殖・越冬(鳥類・II類) オオサンショウウオ(両生類・NT・I類) アマコ(魚類)</p>	<p>カワセミ繁殖・越冬(鳥類) シラサギ類採餌(鳥類) カジカガエル(両生類) スッポン(爬虫類・DD・II類) アユ(魚類) オイカワ(魚類) カワヨシノボリ(魚類) ゲンジボタル(昆虫類) テナガエビ(甲殻類) マジミ(二枚貝類)</p>
河川 (上流域)	<p>オシドリ繁殖・越冬(鳥類・II類) ヤマセミ繁殖・越冬(鳥類・II類) オオサンショウウオ(両生類・NT・I類) プチサンショウウオ産卵(両生類・II類) オオダイハラスンショウウオ産卵(準絶) ハコネサンショウウオ産卵(両生類・II類) スナヤツメ(頭甲類・VU・I類) ナガレホトケトジョウ(魚類・EN・I類) ミナミヤンマ(昆虫類・留意) ヤマトヌマエビ(甲殻類・準絶)</p>	<p>オシドリ繁殖・越冬(鳥類・II類) ヤマセミ繁殖・越冬(鳥類・II類) カワガラス繁殖・越冬(鳥類) カジカガエル(両生類) オオサンショウウオ(両生類・NT・I類) プチサンショウウオ産卵(両生類・II類) オオダイハラスンショウウオ産卵(準絶) ハコネサンショウウオ産卵(両生類・II類) カワムツB型(魚類) タカハヤ(魚類・準絶) アマゴ(魚類)</p>	<p>オシドリ繁殖・越冬(鳥類・II類) カジカガエル(両生類) カワムツB型(魚類) アマゴ(魚類) カワヨシノボリ(魚類)</p>	<p>オシドリ繁殖・越冬(鳥類・II類) カジカガエル(両生類) カワムツB型(魚類) アマゴ(魚類) カワヨシノボリ(魚類)</p>

ビオトープタイプと代表種

景観タイプ	代表種				
	希少種	指標種	上位種	普及種	
水辺	<p>河川 (上流域)</p>	<p>トノコ(魚類) カワヨシノボリ(魚類) オオヨシノボリ(魚類) クロヨシノボリ(魚類・留意) ルリヨシノボリ(魚類・留意) シコクトゲオトンボ(昆虫類) ムカシトンボ(昆虫類) ミルンヤンマ(昆虫類) ミナミヤンマ(昆虫類・留意) クロサナエ(昆虫類) ヤマトヌマエビ(甲殻類・準絶)</p>	<p>オオサンショウウオ(両生類・NT・I類) アユ(魚類) ウキゴリ(魚類・準絶) スミウキゴリ(魚類・留意) ボウスハゼ(魚類・留意) シマヨシノボリ(魚類) オオヨシノボリ(魚類) クロヨシノボリ(魚類・留意) ルリヨシノボリ(魚類・留意) ヒメサナエ(昆虫類) ヤマトヌマエビ(甲殻類・準絶) ヒラテテナガエビ(甲殻類・準絶) モクスガニ(甲殻類・II類)</p>	<p>オオサンショウウオ(両生類・NT・I類) アユ(魚類) オオウナギ(魚類・I類) サツキマス(アマゴ降海型)(魚類・留意) モクスガニ(甲殻類・II類)</p>	<p>アユ(魚類) サツキマス(アマゴ降海型)(魚類・留意) モクスガニ(甲殻類・II類)</p>
	<p>小川・水路</p>	<p>イシガメ(爬虫類・II類) キイロサナエ(昆虫類・準絶) タガメ(昆虫類・VU・I類) マツカサガイ(二枚貝類・NT) トンガリササノハガイ(二枚貝類・NT) マルタニシ(巻貝類・NT)</p>	<p>カワセミ繁殖・越冬(鳥類) イシガメ(爬虫類・II類) コイ(魚類) ギンフナ(魚類) ヤリタナゴ(魚類) オйкаワ(魚類) カワムツA型(魚類・留意) モツコ(魚類) タモロコ(魚類) ドジョウ(魚類) メダカ(魚類・EN・II類) トウヨシノボリ(鱚型)(魚類・留意) ニシカワトンボ(昆虫類) ハグロトンボ(昆虫類) キイロサナエ(昆虫類・準絶) ミヤマアカネ(昆虫類) タガメ(昆虫類・VU・I類)</p>	<p>イタチ(哺乳類) ダイサギ採餌(鳥類) コサギ採餌(鳥類) アオサギ採餌(鳥類) カワセミ繁殖・越冬(鳥類) ナマス(魚類)</p>	<p>カワセミ繁殖・越冬(鳥類) シラサギ採餌(鳥類) カワセミ繁殖・越冬(鳥類) ギンフナ(魚類) ヤリタナゴ(魚類・留意) ドジョウ(魚類・II類) メダカ(魚類・VU・II類) イシガメ(爬虫類・II類) タガメ(昆虫類・VU・I類) ゲンジボタル(昆虫類) ヤマトシジミ(二枚貝類) マシジミ(二枚貝類)</p>

	<p>湖・沼・池</p>	<p>ゲンジボタル(昆虫類) イシガイ(二枚貝類) マツカサガイ(二枚貝類・NT) トンガリサノハガイ(二枚貝類・NT) タガイ(二枚貝類) ドフガイ(二枚貝類) ヤマトシジミ(二枚貝類)</p>	<p>マガン越冬(鳥類・NT・潜在種) ヒシクイ越冬(鳥類・VU・潜在種) コハクチヨウ越冬(鳥類・準絶) トモエガモ越冬(鳥類・VU・II類) カワセミ繁殖・越冬(鳥類) イシガメ(爬虫類・II類) カスミサンショウウオ産卵(両生類・山間の水田・II類) コバネアオイイトトンボ(昆虫類・VU・I類・潜在種) ナニワトンボ(昆虫類・CR+EN・II類) ベッコウトンボ(昆虫類・CR+EN・I類・潜在種) タガメ(昆虫類・VU・I類) コオイムシ(昆虫類・NT) オオミスズムシ(昆虫類・NT) エサキアメンボ(昆虫類・NT) イトアメンボ(昆虫類・VU) オヨギカタヒロアメンボ(昆虫類・VU) ゲンゴロウ(昆虫類・NT・I類) オオトックリゴミムシ(昆虫類・I類) マルタニシ(巻貝類・NT)</p>	<p>ダイサギ採餌(鳥類) コサギ採餌(鳥類) アオサギ採餌(鳥類) ミサゴ採餌(鳥類・NT・II類) カワセミ繁殖・越冬(鳥類)</p>	<p>コハクチヨウ越冬(鳥類・準絶) カルガモ繁殖・越冬(鳥類) シラサギ採餌(鳥類) カワセミ繁殖・越冬(鳥類) メダカ(魚類・VU・II類) ドジョウ(魚類・II類) カスミサンショウウオ産卵(両生類・山間の水田・II類) イシガメ(爬虫類・II類) スッポン(爬虫類・DD・II類) コイ(魚類) ギンブナ(魚類) ドジョウ(魚類・II類) メダカ(魚類・VU・II類) タガメ(昆虫類・VU・I類) ゲンゴロウ(昆虫類・NT・I類) ヘイケボタル(昆虫類) マジミ(二枚貝類)</p>
	<p>洲</p>	<p>シロチドリ繁殖・越冬(鳥類・II類) ツバメチドリ繁殖(鳥類・VU・II類) コアジサシ繁殖(鳥類・VU・II類) カワラハンミョウ(昆虫類・VU・I類)</p>	<p>イカルチドリ繁殖・越冬(鳥類) シロチドリ繁殖・越冬(鳥類・II類) ツバメチドリ繁殖(鳥類・VU・II類) コアジサシ繁殖(鳥類・VU・II類) カワラバタ(昆虫類) カワラハンミョウ(昆虫類・VU・I類)</p>	<p>ミサゴ繁殖(鳥類・NT・II類) ハヤブサ繁殖・越冬(鳥類・VU・II類)</p>	<p>イカルチドリ繁殖・越冬(鳥類) シロチドリ繁殖・越冬(鳥類・II類) ツバメチドリ繁殖(鳥類・VU・II類) コアジサシ繁殖(鳥類・VU・II類) カワラハンミョウ(昆虫類・VU・I類) オヨギカタヒロアメンボ(昆虫類・VU) ゲンゴロウ(昆虫類・NT・I類) オオトックリゴミムシ(昆虫類・I類) ヘイケボタル(昆虫類) タガイ(二枚貝類)</p>
	<p>磯浜・岩浜</p>	<p>コクガン越冬(鳥類・II類) ミサゴ繁殖(鳥類・NT・II類) ハヤブサ繁殖・越冬(鳥類・VU・II類) カンムリウミスズメ繁殖(鳥類・VU・II類) タワヤモリ(爬虫類・II類)</p>	<p>クロサギ繁殖・越冬(鳥類) コクガン越冬(鳥類・II類) イソヒヨドリ繁殖・越冬(鳥類) タワヤモリ(爬虫類・II類)</p>	<p>ミサゴ繁殖(鳥類・NT・II類) ハヤブサ繁殖・越冬(鳥類・VU・II類)</p>	<p>ミサゴ繁殖(鳥類・NT・II類) ハヤブサ繁殖・越冬(鳥類・VU・II類)</p>
	<p>海浜</p>	<p>ミサゴ繁殖(鳥類・NT・II類) ハヤブサ繁殖・越冬(鳥類・VU・II類)</p>	<p>ミサゴ繁殖(鳥類・NT・II類) ハヤブサ繁殖・越冬(鳥類・VU・II類)</p>	<p>ミサゴ繁殖(鳥類・NT・II類) ハヤブサ繁殖・越冬(鳥類・VU・II類)</p>	<p>ミサゴ繁殖(鳥類・NT・II類) ハヤブサ繁殖・越冬(鳥類・VU・II類)</p>

ビオトープタイプと代表種

景観タイプ	代表種			
	希少種	指標種	上位種	
海岸	砂浜	シロチドリ繁殖(鳥類・II類) コアサン繁殖(鳥類・VU・II類) アカウミガメ(爬虫類・VU・I類) オオヒヨウタンゴムシ(昆虫類・準絶) ウミホシゴビ(昆虫類・潮間帯・準絶) ルイスハンミンヨウ(昆虫類・VU・準絶)	シロチドリ繁殖(鳥類・II類) コアサン繁殖(鳥類・VU・II類) ミユビシギ越冬(鳥類) アカウミガメ(爬虫類・VU・I類) ヨドシロヘリハンヨウ(昆虫類・準絶) オオヒヨウタンゴムシ(昆虫類・準絶) ウミホシゴビ(昆虫類・潮間帯・準絶) ルイスハンミンヨウ(昆虫類・VU・準絶)	アカウミガメ(爬虫類・VU・I類)
	干潟	カラシラサギ越冬(鳥類・DD・I類) ツクシガモ越冬(鳥類・EN・I類) ミサゴ採餌(鳥類・NT・II類) ヘランギ通過(鳥類・EN・I類) アカアシシギ通過(鳥類・VU・II類) カラフトアオアシシギ通過(鳥類・CR・I類) ホウロクシギ通過(鳥類・VU・II類) ズグロカモ越冬(鳥類・VU・I類) タビラク子(魚類・EN・I類) イドミズハゼ(魚類・DD・準絶) ヨドシロヘリハンミンヨウ(昆虫類・VU・I類) ルイスハンミンヨウ(昆虫類・VU・準絶) オオヒヨウタンゴムシ(昆虫類・準絶) ウミホシゴビ(昆虫類・潮間帯・準絶) シオマネキ(甲殻類・NT・I類) ハクセンシオマネキ(甲殻類・NT・準絶) カブトガニ(甲殻類・CR+EN)	ツクシガモ越冬(鳥類・EN・I類) ヘランギ通過(鳥類・EN・I類) アカアシシギ通過(鳥類・VU・II類) ダイシャクシギ通過(鳥類) ホウロクシギ通過(鳥類・VU・II類) マハゼ(魚類) ウロハゼ(魚類) ミズハゼ(魚類) トビハゼ(魚類・II類) ヒモハゼ(魚類・準絶) マサゴハゼ(魚類) ヨドシロヘリハンミンヨウ(昆虫類・VU・I類) オオヒヨウタンゴムシ(昆虫類・準絶) ウミホシゴビ(昆虫類・潮間帯・準絶) ルイスハンミンヨウ(昆虫類・VU・準絶) シオマネキ(泥質干潟・NT・I類) ハクセンシオマネキ(砂泥質干潟・NT・準絶) カブトガニ(甲殻類・CR+EN)	シラサギ採餌(鳥類) トビハゼ(魚類・II類) シオマネキ(泥質干潟・NT・I類) ハクセンシオマネキ(砂泥質干潟・NT・準絶) カブトガニ(甲殻類・CR+EN) ハマグリ(二枚貝類)
自然裸地	藻場	アカメ幼魚(魚類・NT・準絶)		
	崖(土)	ヤマセミ繁殖(鳥類・II類)	カワセミ繁殖(鳥類) ヤマセミ繁殖(鳥類・II類)	カワセミ繁殖(鳥類) ヤマセミ繁殖(鳥類・II類)
農地	崖(岩)	ハヤブサ繁殖(越冬(鳥類・VU・II類) タウヤモリ(爬虫類・II類)	ハヤブサ繁殖(越冬(鳥類・VU・II類) タウヤモリ(爬虫類・II類)	ハヤブサ繁殖(越冬(鳥類・VU・II類)
	畑・牧草地	ウスラ越冬(鳥類・DD・II類)	ノウサギ(哺乳類) チヨウゲンボウ採餌(鳥類) キン繁殖(越冬(鳥類)) ウズラ越冬(鳥類・DD・II類)	キン繁殖(越冬(鳥類)) ヒバリ繁殖(越冬(鳥類))
水田・ハス田	水田・ハス田	ヨシゴイ繁殖(鳥類・準絶) コウノトリ繁殖(越冬(鳥類・CR・潜在種) マガン越冬(鳥類・NT・潜在種) ヒシクイ越冬(鳥類・VU・潜在種) ナベヅル越冬(鳥類・VU・II類)	ヨシゴイ繁殖(鳥類・準絶) コウノトリ繁殖(越冬(鳥類・CR・潜在種) マガン越冬(鳥類・NT・潜在種) ヒシクイ越冬(鳥類・VU・潜在種) コハクチョウ越冬(鳥類・準絶)	シラサギ採餌(鳥類) コウノトリ繁殖(越冬(鳥類・CR・潜在種) コハクチョウ越冬(鳥類・準絶) カルガモ繁殖(越冬(鳥類)) カスミサシ(ヨウウオウオウ産卵(両生類・山間の水田・II類)

市街地	マナヅル越冬(鳥類・VU・潜在種) タマシギ繁殖・越冬(鳥類・II類) セイヤカシギ通過(鳥類・EN・I類) カスミサンショウウオ産卵(両生類・山間の水田・II類) ニホンアカガエル(両生類・II類) タガメ(昆虫類・VU・I類) ゲンゴロウ(昆虫類・NT・I類) マルタニシ(巻貝類・NT)	ナベヅル越冬(鳥類・VU・II類) マナヅル越冬(鳥類・VU・潜在種) ヒクイナ繁殖・越冬(鳥類) タマシギ繁殖・越冬(鳥類・II類) ギンブナ(魚類) ドジョウ(魚類・II類) ナマズ産卵(魚類) メダカ(魚類・VU・II類) トノサマガエル(両生類) ニホンアカガエル(両生類・II類) シュレーゲルアオガエル(両生類) カスミサンショウウオ産卵(両生類・山間の水田・II類) タガメ(昆虫類・VU・I類) ゲンゴロウ(昆虫類・NT・I類) ヘイケボタル(昆虫類)	ナマズ(魚類)	トノサマガエル(両生類) ギンブナ(魚類) ドジョウ(魚類・II類) ナマズ産卵(魚類) メダカ(魚類・VU・II類) シオカラトンボ(昆虫類) シヨウジョウトンボ(昆虫類) アキアカネ(昆虫類) タガメ(昆虫類・VU・I類) ミスカマキリ(昆虫類) ゲンゴロウ(昆虫類・NT・I類) ヘイケボタル(昆虫類)
果樹園・樹木畑		モズ繁殖・越冬(鳥類)	モズ繁殖・越冬(鳥類)	
緑の多い住宅地	ヒラスゲンセイ(昆虫類・準絶)	ヒラスゲンセイ(昆虫類・準絶)	シジュウカラ越冬(鳥類) メジロ越冬(鳥類)	
市街地		ツバメ繁殖(鳥類)	ツバメ繁殖(鳥類)	
造成地	ツバメチドリ繁殖(鳥類・VU・II類・潜在種)	ツバメチドリ繁殖(鳥類・VU・II類・潜在種)	チヨウゲンボウ越冬(鳥類) コチドリ繁殖・越冬(鳥類) ツバメチドリ繁殖(鳥類・VU・II類・潜在種)	
公園など		シジュウカラ越冬(鳥類)	シジュウカラ越冬(鳥類)	

ビオトープタイプと代表種 (特殊なビオトープタイプ)

景観タイプ	代表種		
	希少種	指標種	上位種
中層湿原	ハツチヨウトンボ(昆虫類・準絶) ルリボシヤンマ(昆虫類・準絶)	ハツチヨウトンボ(昆虫類・準絶) ルリボシヤンマ(昆虫類・準絶) オオコイイムシ(昆虫類)	
洞窟	ノレンコウモリ(哺乳類・準絶) インベノメクラチビゴミムシ(昆虫類・I類) リュウノメクラチビゴミムシ(昆虫類・CR+EN・I類) トウゲメンクラチビゴミムシ(昆虫類・I類) ゼンジョウメクラチビゴミムシ(昆虫類・I類) ヨシダメクラチビゴミムシ(昆虫類・I類) キウチメクラチビゴミムシ(昆虫類・I類) ヒミセクラチビゴミムシ(昆虫類・I類) ケンザンメクラチビゴミムシ(昆虫類・I類) リュウノツヤムハネカクシ(昆虫類・I類)	コキクガシラコウモリ(哺乳類) キクガシラコウモリ(哺乳類) モゾロコウモリ(哺乳類) ノレンコウモリ(哺乳類・準絶) ユビナガコウモリ(哺乳類) インベノメクラチビゴミムシ(昆虫類・I類) リュウノメクラチビゴミムシ(昆虫類・CR+EN・I類) トウゲメンクラチビゴミムシ(昆虫類・I類) ゼンジョウメクラチビゴミムシ(昆虫類・I類) ヨシダメクラチビゴミムシ(昆虫類・I類) キウチメクラチビゴミムシ(昆虫類・I類)	

ビオトープタイプと代表種

景観タイプ	代表種		
	希少種	指標種	上位種
ビオトープタイプ 洞窟		ヒメセメクラチビゴミムシ(昆虫類・I類) ケンザンメクラチビゴミムシ(昆虫類・I類) リュウノツヤムハネカクシ(昆虫類・I類)	
	岩場	タワヤモリ(爬虫類・II類) クロツバメシジミ(昆虫類・露岩地・河原・NT・準絶) ツマジロウラジャノメ(昆虫類・露岩地・河原・準絶)	タワヤモリ(爬虫類・II類) クロツバメシジミ(昆虫類・露岩地・河原・NT・準絶) ツマジロウラジャノメ(昆虫類・露岩地・河原・準絶)

希少種：生息・生育場所の減少・劣化などにより、絶滅の危険が高まっている種。減少が著しく分布域の縮小が明らかな種。レッドデータブック掲載種などが該当する。

EW：野生絶滅、CR：絶滅危惧ⅠA類、EN：絶滅危惧ⅠB類、CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類、VU：絶滅危惧Ⅱ類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足、

LP：絶滅のおそれのある地域個体群（以上環境省）

絶滅：絶滅、I類：絶滅危惧Ⅰ類、II類：絶滅危惧Ⅱ類、準絶：準絶滅危惧、情報不足：情報不足、地域：絶滅のおそれのある地域個体群、留意：留意（以上徳島県）

指標種：同様の生息・生育場所や環境条件を必要とする種群を代表する種。

上位種：生息場所の面積要求の大きい種。その種の生存を保障することでおのずから多数の種の生存が確保される種で、生態系ピラミッドの上位に位置する高次消費者が該当する。

（高次消費者は環境指標性が高いが、重複を避けるために指標性の欄には記入していない種がある）

普及種：姿や声が美しいなどの魅力的な存在で、その種の生息・生育によって様々なアピールが可能となる種。

※掲載した生物は、それぞれの環境タイプのみが生息するものではなく、成長過程や季節などによって多様な環境タイプにまたがって生息するものが少なくない。

※鳥類の種名後ろの記述は、以下のとおり。

繁殖：当該の環境タイプで繁殖記録があるか、繁殖の可能性が高いとされる種。

越冬：当該の環境タイプで留鳥もしくは冬鳥とされる種。（12～2月の越冬期に生息する種。）

通過：本県で繁殖・越冬しないが移動期に定期的に渡来し、当該の環境を採餌・休息等に利用する種。（迷行種・希な種を除く定期的な通過鳥。）

潜在種：現在は迷行的な記録しかないが、かつては繁殖鳥もしくは定期的な越冬鳥として当該の環境に渡来したと考えられる種。

採餌：当該の環境を主として採餌場利用し、繁殖等には別タイプの環境を利用する場合。

ビオトープタイプと代表種 (植物)

景観タイプ	ビオトープタイプ	希少種	代表種 指標種	普及種
景観タイプ 亜高山植生 (1,700m以上)	亜高山植生	シコクシラベ (II類) コメツガ (II類) ハクサンシャクナゲ (I類) トガスグリ (I類) アリドオシラン (I類) コモノギク (I類) ハクロバイ (VU・I類)	シコクシラベ (II類) ウラジロモミ コメツガ (II類) アカカンバ マイツルソウ クリンユキフデ (II類) トモエシオガマ ミヤマクマザサ トゲアサミ シコクアウロ コメツツジ (II類)	ハクサンシャクナゲ (I類) トモエシオガマ ツルギハナウド (VU・II類) アカカンバ コモノギク (I類) タカネオトギリ ツルギミツバツツジ (準絶) コヨウラクツツジ ナンゴククガイソウ ヒメアウロ (I類) オシダ
		キレンゲシヨウマ (VU・I類) ハリモミ (II類) ツルギハナウド (VU・II類) オオヤマレンゲ (II類) ノビネチドリ (I類) ホザキイチヨウラン (I類)	ツルギハナウド (VU・II類) ウラジロモミ アスナロ ツガ ハリモミ (II類)	ツクシヤクナゲ オオヤマレンゲ (II類) テンニンソウ ツルギハナウド (VU・II類) シコクアブシ バイケイソウ キレンゲシヨウマ (VU・I類)
山地植生 (1,000m~1,700m)	山地常緑針葉樹林	シコクハンシヨウツル (EN・I類) シコクカクソソウ (EN・I類) アワコハイモ (EN・I類) ツルギテンナンシヨウ (CR・I類) イヌブナ (II類) シコクスミレ (II類) カタクリ (II類) サラサドウダン (II類)	イヅチテンナンシヨウ (CR・I類) ブナ イヌブナ (II類) ヒメシヤラ カタクリ (II類) スズタケ ナンゴククガイソウ ミスナラ トチノキ	ブナ カタクリ (II類) ノビネチドリ (I類) トチノキ シコクアブシ ツクシヤクナゲ ミヤマエンレイソウ アサマリンドウ
		シモツケ (II類) ミヤコアオイ (II類) コアウロ (I類) カタクリ (II類) テリハキンバイ (情報不足)	シモツケ (II類) アウノミツバツツジ シロモジ ミヤマクロモジ ノリウツギ タラノキ	ミツバテンナンシヨウ カタクリ (II類) コアウロ (I類) アセビ アウノミツバツツジ
低地植生 (1,000m未満)	低地落葉広葉樹林 (里山林)	エビネ (VU・II類) キンラン (VU・II類) イワザクラ (EN・I類) ユキモチソウ (VU・準絶) ナンカイアオイ (VU・準絶)	コナラ クヌギ クリ イヌシデ クマシデ カタクリ (II類) エビネ (VU・II類) キンラン (VU・II類) ホオノキ ヤマザクラ ハギ類 タチツボスミレ アカマツ	コナラ クヌギ クリ エビネ (VU・II類) ジュンラン ユキモチソウ (VU・準絶) オシツツジ ヤマノイモ ヤマザクラ ホオノキ イロハカエデ イタドリ アケビ類

ビオトープタイプと代表種 (植物)

景観タイプ	ビオトープタイプ	希少種	代表種 指標種	普及種
低地植生 (1,000m未満)	低地常緑広葉樹林	ヤッコソウ (II類) エビネ (VU・II類) ナンカイアオイ (VU・準絶) ムヨウラン (I類) ツチトリモチ (II類) サザンカ (I類)	ヤッコソウ (II類) アカガシ ウバメガシ シイ類 クスノキ ヤブツバキ タブノキ アラカシ	エビネ (VU・II類) ウバメガシ クスノキ ヤブツバキ タブノキ ヤマモモ アセビ ムサシブミ シイ類 クロガネモチ
	低地低木林	カワヤナギ (情報不足)	キシツツジ モチツツジ アキグミ カワラハンノキ ナンテン コバノミツバツツジ	キシツツジ ネコヤナギ モチツツジ ナンテン イヌビワ シコクアザミ タラノキ
海岸植生	海岸植生	シオギク (準絶) ハマナツメ (EN・I類) ネコノシタ (I類) クマノギク (II類) シマキケマン (I類) ナルトオウギ (EW・絶滅) ボタンボウフウ (I類) イワタゲキ (II類)	シオギク (準絶) ハマゴウ ハマダイコン ナルトオウギ (EW・絶滅)	ハマウド ハマナツシロ ハマボツス ハマダイコン ツワブキ タイキンギク (VU・II類)
人工林	人工林 ※混交林化を想定し て潜在種を加えた	ナンカイアオイ (VU・準絶) ユキモチソウ (VU・準絶) クマガイソウ (VU・I類)	シロモジ リョウブ モチツツジ ノリウツギ イノデ類 スギ ヒノキ	コナラ イタドリ ハゼ ヤブラン コシダ ウラジロ コバノミツバツツジ モチツツジ
竹林	竹林	クマガイソウ (VU・I類) アキサキヤツシロラン (I類) ユキワリイチゲ (II類) ウエマツソウ (EN・I類) ホングウソウ (EN・I類) チヨウジンソウ (VU・I類) ミソコウジュ (NT・I類) タコノアシ (VU・II類) コガマ (I類) テツホシダ (II類) ムカゴニンジン (II類) サワギキョウ (I類)	ヤブラン モウソウチク マダケ ハチク	ユキワリイチゲ (II類) クマガイソウ (VU・I類)
草地	湿性草地		ヨシ ツルヨシ ミソハギ ミソソバ ガマ類 シロバナサクラタデ ヤナギタデ	ヨシ ミソハギ サクラタデ ツルヨシ オギ ガマ類

水辺	乾性草地 (河川敷の草地を含む)	アンペライ (II類) ミストラノオ (VU・I類) オキナグサ (VU・I類) オミナエシ (I類) フジバカマ (VU・I類) キキヨウ (VU・II類) オオナンバンギセル (I類)	カンサイタンポポ ススキ カワラマツバ ヨモギ チガヤ	オミナエシ (I類) フジバカマ (VU・I類) キキヨウ (VU・II類) ススキ シコクアザミ ナンバンギセル ハマボウ (I類) イセウキヤガラ (II類) ウラギク (VU・II類) ハマサジ (VU・I類)
	河川 (汽水域)	リュウノヒゲモ (VU・I類) ハマサジ (VU・I類) シバナ (VU・I類) フクド (I類) イセウキヤガラ (II類) ウラギク (VU・II類) ウマズゲ (I類) トリゲモ (EN・I類) ハマウツボ (I類)	シオクダ ハマサジ (VU・I類) アイアシ ヨシ	ヨシ ガマ類 マコモ カワラヨモギ アキグミ
	河川 (下流域)	イヌハギ (VU・II類) カワラハハコ (I類) カワラサイコ (II類) ナカガワノギク (VU・地域) シラン (NT・準絶) イヌハギ (VU・II類)	ヨシ ガマ類 マコモ ヒメヨモギ ササバモ エビモ センニンモ ナカガワノギク (VU・地域) エビモ ツルヨシ ヨシ ヤナギ類 ホソバコンギク	ヨシ ガマ類 マコモ カワラヨモギ アキグミ
	河川 (中流域)	イヌハギ (VU・II類) カワラハハコ (I類) カワラサイコ (II類) ナカガワノギク (VU・地域) シラン (NT・準絶) イヌハギ (VU・II類)	ヨシ ガマ類 マコモ カワラヨモギ アキグミ	シラン (NT・準絶) カワラナデシコ チガヤ ヨシ アオヤギバナ (準絶) ツルヨシ ネコヤナギ リンドウ ウメバチソウ トサンモツケ
	河川 (上流域)	イワバノギク (II類) イワチドリ (EN・I類) シラン (NT・準絶) アオヤギバナ (準絶) トサノチャルメルソウ (NT・II類) モミジハセンダイソウ (VU・I類) ダイモンジソウ (I類) ホソバノイブキシモツケ (II類) ヒメツルキシムシロ (I類)	ネコヤナギ ホソバコンギク ウチワダイモンジソウ イワバノギク (II類) シコクチャルメルソウ	ネコヤナギ キツツジ ウナズキギボウシ スダレギボウシ ツノハシバミ (I類) アオヤギバナ (準絶) イヤギボウシ (I類)
小河川・水路	コウホネ (I類) オグラコウホネ (VU・I類) ヒメコウホネ (VU・I類) タコノアシ (VU・II類) オニバス (VU・I類) ヒメバシ (VU・I類) ミクリ (NT・II類)	ササバモ ヒルムシロ エビモ ヨシ ガマ類 マコモ ミソソバ	ヨシ ガマ類 マコモ ツルヨシ オギ ヒメコウホネ (VU・I類) タコノアシ (VU・II類)	

ビオトープタイプと代表種 (植物)

景観タイプ	代表種			
	希少種	指標種	普及種	
水辺	ビオトープタイプ 小河川・水路 ナガエミクリ (NT・準絶)	ツルヨシ		コウホネ (I類) ヤナギモ ホザキノアサモ
	湖・沼・池 ミズニラ (VU・I類) サンショウモ (VU・I類) アカウキクサ (VU・I類) ジュンサイ (I類) オニバス (VU・I類) コウホネ (I類) オグラコウホネ (VU・I類) ヒメコウホネ (VU・I類) オニビシ (I類) ヒメビシ (VU・I類) イヌタヌキモ (I類) アサザ (VU・I類) イトモ (VU・I類) ミスオオバコ (II類) サイコクヌカボ (EN・I類) ヒメカンガレイ (I類) ノタヌキモ (I類)	オニバス (VU・I類) エビモ ホザキノアサモ ヨシ ガマ類 マコモ ヒシ類 センニンモ ミズユキノシタ ハス	ヨシ ガマ類 マコモ オニバス (VU・I類) ヒシ類 ジュンサイ (I類) アサザ (VU・I類) コウホネ (I類)	
海浜	洲 カワラハハコ (I類) カワラサイコ (II類) カワラアカザ (I類) ミゾコウジュ (NT・I類) オオトウシンソウ (II類)	カワラナデシコ ツルヨシ ヨモギ類 ヤナギ類 ヤナギタテ スミレ カワラマツバ	カワラナデシコ スミレ	カワラナデシコ
	砂浜 ウンラン (絶滅) ピロードテンツキ (I類) ハマニガナ ナミキノウ (I類)	ハマヒルガオ ハマボウフウ コウボウムギ ハマエンドウ コウボウシバ ケカモノハン ハマゴウ ハマダイコン ウミヒルモ (NT・I類) コアマモ (DD・準絶) アマモ	ハマヒルガオ コウボウムギ ハマエンドウ ハマダイコン ハマニガナ ハマボウフウ	ハマヒルガオ コウボウムギ ハマエンドウ ハマダイコン ハマニガナ ハマボウフウ
自然裸地	藻場 (アマモ場) ウミヒルモ (NT・I類) コアマモ (DD・準絶)	クロマツ ウバメガシ ハマヒサカキ トベラ ナワシログミ マルバグミ	アマモ	アマモ
	崖 (岩) ビヤクシン (イブキ) (II類) キノクニスゲ (VU・II類) ヒゲスゲ (II類) イワダレンソウ (絶滅)		アコウ ビヤクシン (イブキ) (II類) タイトゴメ キキョウラン アゼトウナ ツワブキ イワタイゲキ (II類)	アコウ ビヤクシン (イブキ) (II類) タイトゴメ キキョウラン アゼトウナ ツワブキ イワタイゲキ (II類)

農地	水田・ハス田	デンジソウ (VU・I類) サンショウモ (VU・I類) オオアカウキクサ (VU・I類) ミスズツバ (VU・I類) ミスズラビ (準絶) ミスアオイ (VU・I類) ムサシモ (CR・I類) サガミトリゲモ (EN・I類) クロホシクサ (EN・I類) アズマツメクサ (I類) シロイヌナズナ (I類) イヌノアグリ (VU・I類)	ミズワラビ (準絶) ウキクサ類 コナギ アブノメ ニッポニンヌノヒゲ ヒロハイヌノヒゲ ホシクサ ウリカワ ミソハコベ オモダカ	セリ ナスナ コオニタヒラコ ハハコグサ ミスアオイ (VU・I類) コナギ
市街地	公園など			

特殊なビオトープタイプと代表種 (植物)

景観タイプ	代表種		
	希少種	指標種	普及種
ビオトープタイプ			
中層湿原	ミスオトギリ (II類) トキソウ (VU・I類) モウセンゴケ (I類) サキソウ (VU・絶滅) シロイヌノヒゲ (I類) イトイヌノヒゲ (II類) アキナシ (NT・I類) ヒメミクリ (VU・I類) ヤマトドリ (VU・I類) ミスチドリ (I類) ミズトンボ (VU・I類) ミミカキグサ (II類) ホサキノミミカキグサ (I類) スイラン (I類) キセルアザミ (II類) ヤマドリセンマイ (II類) タムランウ (I類) エゾミソハギ (I類) コガマ (I類) ヒツジクサ (I類) イシモチソウ (VU・I類) ウナギツツカミ (情報不足)	ヨシ カサスゲ ミスオトギリ (II類) ヒルムシロ フトヒルムシロ アブラガヤ アキノウナギツツカミ カンガレイ ミソバ ホタルイ ハリイ リンドウ イヌノハナヒゲ コイヌノハナヒゲ (II類) ヒメシダ ヤマドリセンマイ (II類) キセルアザミ (II類)	トキソウ (VU・I類) モウセンゴケ (I類) サキソウ (VU・絶滅) コガマ (I類) ヒツジクサ (I類) リンドウ ホソバリンゴウ ホタルスゲ

希少種：生息・生育場所の減少・劣化などにより、絶滅の危険が高まっている種。減少が著しく分布域の縮小が明らかな種。レッドデータブック掲載種などが該当する。

EW：野生絶滅、CR：絶滅危惧ⅠA類、EN：絶滅危惧ⅠB類、CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類、VU：絶滅危惧Ⅱ類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足、LP：絶滅のおそれのある地域個体群 (以上環境省)

絶滅：絶滅、I類：絶滅危惧Ⅰ類、II類：絶滅危惧Ⅱ類、準絶：絶滅危惧Ⅲ類、VU：絶滅危惧Ⅳ類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足、LP：絶滅のおそれのある地域個体群 (以上環境省)

指標種：同様の生息・生育場所や環境条件を必要とする種群を代表する種。

上位種：生態系ピラミッドの上位に位置する高次消費者であり、植物は該当しないため表記しない。

普及種：姿が美しいなどの魅力的な存在で、その種の生息・生育によって様々なアビールが可能となる種。

4-2 ビオトープの保全、復元、創出に向けた取り組み

県内各地で行われているビオトープの保全、復元、創出の代表的取り組みについて以下に整理します。

■ビオトープの保全、復元、創出に向けた取り組み事例

主体	区分	場所等	概要
県・市町村	保全	黒沢湿原	県の天然記念物に指定されている湿原を維持するための整備。安定した水供給を目的とした周辺人工林の管理、アカマツ林の管理、湿地の植生管理、水位調節のための堤防の整備などの実施。
	復元	脇町高速道路のり面植栽	高速道路のり面への、潜在自然植生の復元。県民参加による苗木植栽の実施。
		土成町宮川内谷川	宮川内谷川本来の自然の復元と、人との交流を目指した、近自然型工法による改修。ビオトープ公園の整備、魚の移動を妨げる段差の解消、ワンドの整備等を実施。
	創出	徳島市マリニピア沖洲ふるさとの森	未来の子どもたちに豊かな自然を残すとともに、緑の環境創造を目指した県民参加による「ふるさとの木」による植樹祭を実施。約6,500m ² に、地域環境に適した22種、約30,000本の苗木を植栽。
県民・事業者	保全	鴨島町江川	全国名水百選の一つ江川の水源を守り、人と生き物が共存できる昔の清流を取り戻すことを目標として、清掃や草刈り、炭による水質浄化などの活動を地域住民グループで実施。
		三好郡増川谷	地域の自然の豊かさを象徴するホタルの生息を守り、併せて地域の活性化を図ることを目的として、河川清掃や生活排水への配慮などの環境保全活動を地域住民グループで実施。
	復元	美馬町三頭山広葉樹植栽	失われつつある里山を再生するために、人工林伐採跡地に、アカマツ、コナラ、カエデ、ケヤキなどの自生種の苗木を住民ボランティアにより植栽。
		海部町トンボ公園	徳島県版レッドデータブックで準絶滅危惧種に指定されているハッチョウトンボの保護増殖を目指し、生息地である湿田環境を復元整備。
		市場町トンボの里	トンボの生息環境を守り、子どもたちに自然や生き物とのふれあい、虫捕りなどの様々な体験の場を提供するなど、トンボを通して自然を見つめ直すことができるトンボ池を復元。
	創出	阿波町めだかの里	地域の子どもたちが、自然や生き物と触れ合う場として、住民、企業、行政の協力で、小川、池、林を創出。
学校	創出	昭和小学校自然観察池	校内の中庭を、自然とのふれあいの場やいこいの場とすることを目指した池づくり。総合的な学習の時間において、環境をテーマとした6年生が中心となって実施。